

令和6年度 主任介護支援専門員連絡会 全体会

次 第

開催日時 令和7年3月19日(水) 14:00~16:00

開催場所 八王子市東浅川福祉保健センター 4階
第5、第6、7会議室

1. 開会の挨拶 八王子介護支援専門員連絡協議会 会長 八木広行
2. 令和6年度 主任介護支援専門員連絡会活動報告（全体・エリア別）
3. ワールドカフェ形式による意見交換
4. 閉会の挨拶 八王子主任介護支援専門員連絡会 代表 浅岡絵美

※ 今後の参考にしていきたいので下記 QR コードもしくは URL よりアンケートにお答えください。 回答期限 3月31日(月)



<https://bit.ly/3E4Z8qM>

主任介護支援専門員連絡会 令和6年度エリア共通意見交換会

「災害時の対応、ケアマネがやるべきことは？」

令和6年8月30日 台風10号による警戒レベル4～避難指示を受け、下記の項目についてエリアごとに考え、今後も予想される災害に備えていきたい。

- それぞれの地域の状況はどうだったか？
- 安否確認はできたか？どこまでケアマネとしておこなったか？
- 個別避難計画は実行できたか？
- 事業所で作ったBCPは実行できたか？課題はあったか？
- 災害時の対応について行政に対して確認、提案することはないか？

主任介護支援専門員連絡会の協力員とエリアの主任介護支援専門員で協働し、エリア共通意見交換会を開催

- SONIK（中野、川口、石川、追分、加住） 10月21日（月）14：00～15：30
- 夕焼けボランチーT（長房、恩方、元八王子、もとはち南）
10月22日（火）18：00～19：30
- 東南主マネ会（長沼、南大沢、由木東、由木） 10月23日（水）13：30～15：00
- サンストリート（高尾、めじろ、館、由井） 10月23日（水）15：00～16：00
- KOA（子安、大横、旭町、大和田町） 10月28日（月）11：00～12：00

エリア別参加人数

- SONIK 19名
- KOA 28名
- サンストリート 38名
- 夕焼けボランチーT 20名
- 東南主マネ会 36名
- 合計 141名

エリア共通意見交換会で話し合われた内容（抜粋） 地域の状況

- 裏山が崩れたため緊急ショート対応した。
- 片倉町 長沼圏域～高尾圏域 事業所作成の災害時利用者確認名簿から優先順位の高い利用者から安否確認を実施。
- 台町 館町～台町 独居、パーキンソン病等の難病者を中心に安否確認を実施。リモートで川の増水等状況を確認しながら安否確認実施。避難所へ避難した利用者 0名
- 子安町 当日は市から対応について連絡、指示があった。週末だったので対応の遅れもあった。
- 川沿いに住んでいる人は土嚢を市職員が持って来てくれてあふれず助かった。

エリア共通意見交換会で話し合われた内容（抜粋） 個別避難計画について

- 個別避難計画の情報等の経路があいまい、どこがどう動くのかがわからない。
- ケアマネが安否確認して報告することになっているが、どこまでケアマネが行うのか疑問が残る。防災情報メール、防災アプリの登録を勧める。
- 個別避難計画を1名作成。浅川の近くで要介護4、エレベーターあり。エレベーターの扉があかなくなるハプニングがあった。2階から3階に避難した。
- 市から作成依頼が来た時から、実際に作成する時までに期間が空いており、作成要件に該当しなくなっている事もあった。

エリア共通意見交換会で話し合われた内容（抜粋） 事業所BCPについて

- 社内のBCPの訓練も想定して動いた、ハザードエリアに該当し、BCPで定めた、安否確認の優先順位の高い方から安否確認をおこなった。
- 今回は包括自体が避難指示の対象になり、他市在住の職員は帰宅、相談業務を行うためセンター長のみ残り、他の事業所に出張し転送電話で対応していた。
- 要介護3以上、独居等安否確認リスト作成し、半年ごとに見直している。
- 所内で話した。作成してるだけでは行動できないとわかった。週末だったので、休みの職員についての対応。日曜日は営業していない。動き方が取り決めてなかった。レベル3でも決めてなかった。

エリア共通意見交換会で話し合われた内容（抜粋） 安否確認について

- 安否確認を行ったが、地域によっては自治会でも把握していたケースもあり、何か所からも連絡があったため連絡をした際に立腹されたケースがあった。
- プランがなくても気になる人は個別に安否確認をおこなった。
- 個別避難計画者はいないが、自宅の裏に山がある心配な方に前もって避難所に避難するか相談したがショートステイを希望され利用した。その他、個別に連絡した人もいたが問題なかった。
- 息子と二人暮らしの要介護4の対象者、浅川付近の為避難指示が出たが避難所での設備に不安を感じ自宅待機を選択した。数回電話でやり取りをして2階への避難を勧めた。

エリア共通意見交換会で話し合われた内容（抜粋） 避難所について

- ケアマネジャーが個別に避難誘導を行うことは難しく、今後は地縁組織との連携が必要と感じた。
- 計画通り、高齢世帯の方を避難所にタクシーを利用して行ってもらったところ、介護者はいない、食料も水もなく、家族からケアマネが怒られてしまった。
- 避難所の確認はしたが要介護の重い人はどうやって行くのか？
- ペットがいるからと避難を拒否される方もいた。
- 避難の手段が電動車いすだと階段等で出来ない。バルーンが入っている等医療依存度が高い人は困る。ベッドもない。環境がととのっていない。

市への確認と提案（抜粋） 災害時の発信について

- 防災無線の声がこもっていて聞こえづらい。
- 災害時にCMと行政の窓口を統一してほしい。（緊急時のみの窓口を開設する、など）
- 八王子の防災メール以外に高齢者が一目見てわかるような情報網の整備が必要。
- 市への報告ツールを明解にしてほしい(みんなが一斉にTELしたり、包括、民生、障害とダブって確認業務がある)
- 八王子市LINEの災害時メニューのバナーに気付きにくい。もっと活用できるようにしたい。高齢者、子育てなど対象者別に選択できると使いやすいと思う。

市への確認と提案（抜粋） 個別避難計画について

- 1月に逝去した為個別避難計画作成者該当無しになったが、市から問い合わせが来た。市の情報更新はどうなっているのか？
- 情報の取り扱い・災害の対応が土日休日夜間の場合等

市への確認と提案（抜粋） 避難所について

- 2次避難所、福祉避難所の情報がもっと欲しい。そこまでの移動手段も必要。
- 避難所の中の整備が必要と感じている。
- 避難所の安心、安全を見直してもらいたい。
- 介護者がいない人の避難所利用はどうすれば良いか検討して欲しい。移動の支援も検討して欲しい。
- 高齢者、要介護者、障害のある方等が避難できる1.5次避難所を地域ごとに作って欲しい。
- 移動手段や支援手段について、保険算定の判断等

今後の予定

- それぞれのエリアで話し合われた内容及び市に確認したいことや提案等を八王子介護支援専門員連絡協議会災害対策部会より福祉政策課に提出し、該当する部署へケアマネジャーとしての意見として伝えてもらう。

ご清聴ありがとうございました。



景信山より

～チームKOA～

2024年度活動報告

発表者

チームKOAエリア共同代表

メイ居宅 山中 春江

チームKOA 2024年度の目標

- ①障がい事業所との連携（双方の事例検討会への参加・研修会・学習会の開催）
- ②災害・感染症対策・BCP等についての情報交換・情報共有
- ③学習会や研修会を通じて、地域のケアマネジャーのサポート



片倉城址公園





定例ミーティング

第1回：	5月	13日	(月)
第2回：	7月	8日	(月)
第3回：	9月	9日	(月)
第4回：	11月	11日	(月)
第5回：	1月	20日	(月)
第6回：	3月	10日	(月)



* 10月2日 (水) : 八王子市日中活動活動支援事業所連絡会・グループホーム連絡会合同研修会に参加 (3名)

* 10月22日 (火) : エリア共通意見交換会のための打ち合わせ

* 10月28日 (月) : エリア共通意見交換会 (27名参加)

* 12/13・1/17・3/3

障がい事業所との学習会に向けての打ち合わせ

* 3月13日 (木) : 障がい事業所との学習・交流会



高尾山シモバシラ氷華



小仏城山茶屋なめこ汁

エリア共通勉強会



令和6年度介護と障害の連携研修 申込制
先着
50名

今回のテーマ

65歳を安心しておかえるために 私たちができること

～障害福祉サービスから介護保険へのつなぎ支援を学びあう～

主催：ハ王子主任介護支援専門員連絡会 ナームKGA
ハ王子障害者地域自立支援協議会 相談支援・地域移行部会

開催日
場所 令和7年3月13日（木）14時～16時
八王子市役所 801会議室

申込み
先着50名 **参加希望者は下記よりお申し込みください**
（お一人様にお申し込みください）
<https://forms.gle/WGqUwKqs2fM3EQA16>
※申し込み締め切り：令和7年2月28日（金）

内容

- ・介護保険の基本のキ
- ・相談支援の基本的な流れと実際
- ・64歳から65歳の移行期の実践例
- ・繋がりを学ぶあうのグループワーク

問合せ先
pastel@e-smile-group.or.jp
PASTEL 吉田
※メールでお問い合わせください





2025.3.13開催
「65歳を安心してむかえるために 私たちができること」

2包括より	4名
障がい分野より (内、病院より4名)	25名
介護分野より	26名
介護保険課より	2名
障がい福祉課より	1名
生活自立支援課より	1名

計 59名参加予定

来年度に向けて

- ①障がい事業所との連携（双方の事例検討会への参加・できれば連携マニュアルなどの検討）
- ②災害・感染症・虐待等の学習、及び情報共有等
- ③重層型支援や社会資源、地域のケアマネ・住民ニーズの掘り起こしなど。





グワシ!



ご清聴
ありがとうございました!

2024

SONIK

加住（元・左入）

追分

中野

石川

川口

活動報告



♠ 定例会

奇数月 第3 火曜日 18:00～ ZOOM

◆ SONIK の活動案内と会員募集

- 👉 主任介護支援専門員の資格を取得したい
- 👉 活動に興味がある
- 👉 更新要件を満たしたい など

◆ 新役員 3名選出（任期は1年）

◆ 今年度のメンバーは 計 26名

◆ 定例会 年6回

（ 7/16, 9/10, 11/26, 1/21, 3/12 , 5/● ）

♠ 勉強会

10月21日 ≪ 8/31の台風の対応について ≫

BCPや災害避難計画書作成者への八王子市からの対応について

情報交換や市への要望をZOOMにて行う

ヤングケアラー事例検討会

11月11日 14:00～16:00

青陽ホール（青陽園） 参加者 計 42名

家族の事なのでと、何も話してくれない孫、あなたならどうしますか？

- 事例検討会の企画に参加してくださるケアマネを募集し、7人の応募あり。
役員と合わせて10人のチームで準備を始める。
- 企画会議（8/1・8/26・9/17・10/7）
メンバー1人から事例提出。

事例に合わせて進行方法を検討し、役割分担を決める。

「包括」や「はちまるサポート」にも 参加を呼びかけ

- **1部**

事例を聞きながら 場面を想定し『自分だったら
どうしたか』を グループワークで 話し合う
(事例の配布はせずに 聞き取りで追体験する)

- **2部**

ヤングケアラー当事者からの講演
市内の相談窓口や社会資源についての情報交換

1 部



2 部

ご清聴ありがとうございました

2024年度



サンストリート活動報告

高齢者あんしん相談センター高尾

林 一矢

サンストリート全体会

第1回（10月29日） エリア共通勉強会

テーマ 災害時の対応、ケアマネがやるべきことは？

第2回（2月21日） サンストリートエリア勉強会

テーマ 見取りの場の新しい選択肢について
～医療特化型施設の機能を知ろう～

サンストリートエリア勉強会感想

- 訪問診療医がケアマネジャー期待することを知ることができた。
- 話をうかがうことで、今後の看取りや医療的なケアが必要な方の選択肢が増えた。
- 施設の特色などの理解ができた。
- 施設の方と顔の見える関係性ができてよかった。

等々

由井地区（おかゆめさんの会）

第1回	（令和6年5月24日）	テーマ	「楽しく学べる行動心理学」
第2回	（令和6年6月19日）	テーマ	おかゆめさん会交流会
第3回	（令和6年8月2日）	テーマ	虐待防止勉強会
第4回	（令和6年9月27日）	テーマ	「ケアマネジャーの新みたて」
第5回	（令和6年10月16日）	テーマ	事例検討会
第6回	（令和6年12月16日）	テーマ	「精神疾患を抱える家族会議について」
第7回	（令和7年3月31日）	テーマ	おかゆさん会交流会

館地区

第1回	(令和6年6月11日)	テーマ	「高齢者虐待について」	参加者17名
第2回	(令和6年11月15日)	テーマ	「認知症の取組み」	参加者15名
第3回	(令和7年3月19日)	テーマ	「三二事例検討会」	参加者10名

めじろ・高尾地区

第1回	(令和6年10月29日)	テーマ	多問題を抱える利用者・家族への支援	参加者44名
-----	--------------	-----	-------------------	--------

サンストリートの1年間を振り返り

- 01 見取りの場の新しい選択肢についての勉強会は45名が参加
- 02 今年も対面で全体研修の実施ができた
- 03 来年度はケアマネジャーがファシリテーターとして勉強会に参加できるようグループワークなどを積極的に取り入れていきたい

令和6年度 夕焼けボランティア-T活動報告

・恩方、元八王子、もとはち南、長房、圏域の主任介護支援専門員で構成

・定例会開催

5月16日(zoom)、7月26日(包括もとはち南会議室)、

9月25日(zoom)、2月18日(zoom)

エリア会の在り方や、活動方針、活動意義などについて意見交換を実施。

・10月22日 18:00～19:30 ZOOM開催

・エリア共通意見交換会「災害時の対応、ケアマネがやるべきことは？」

参加22名。BCPの実施状況や個別避難計画、避難所、行政に確認したいことや望むことについての意見交換

東南ブロック研修報告

あいのわ 酒井 匡治

長沼ブロック

令和6年11月19日 14時から15時半

北野市民センター7階にて

「自己決定支援って、なんですか??～エンディングノートの使用法～」

講師 交易社団法人 成年後見制度センターヒルフェ

行政書士 生沼 尚貴氏

令和7年2月20日 14時から16時

リリーフモア北野にて

「臨床倫理について終末期のご本人の意思決定やACPについて」

講師 数井クリニック 数井 学 Dr

由木東ブロック

令和6年8月27日 15時から16時

由木東包括主催で圏域のケアマネを含めて、今後の活動について話す。

令和6年10月24日 地域課題会議

「災害のリスクを学び、地域の課題を考える」

令和7年1月14日

○事例検討会 主催 ケマプランひつじ雲

○「8050問題」引きこもりのケース等、はちまるサポートより相談先等について情報提供

○令和7年度のケアマネ交流について相談

事例検討会、起震車体験、ヤングケアについて学ぶ、意見交換会等々検討

○令和7年2月12日 15時から16時

「介護予防プラン勉強会」由木東包括主催

南大沢ブロック

令和6年11月14日 14時から15時半

南大沢市民センターにて

「サービス提供責任者の方といろいろ語らしましょう」

主催者 いろりばた(安心相談センター南大沢&長沼ブロック会)

令和7年2月13日 14時から15時半

南大沢市民センターにて

「皆で協力してより良いお仕事・・・」

目的①ケアマネ同士の関係づくり

②事前アンケートによる情報・意見交換

③今後の課題の見える化

由木ブロック

- 今期は研修は行っていない

居宅介護支援事業所におけるケアマネジャーの業務について

業務の種類	主な事例	対応例
①法定業務	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの相談対応 ・関係機関との連絡調整 ・ケアプラン作成 	—
②保険外サービスとして対応しうる業務	<ul style="list-style-type: none"> ・郵便・宅配便等の発送、受取 ・書類作成・発送 ・代筆・代読 ・救急搬送時の同乗 	<ul style="list-style-type: none"> ・保険外サービスとしてケアマネジャーが対応、または他の地域資源について対応
③他機関につなぐべき業務	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋の片付け・ゴミ出し、買い物などの家事支援 	<ul style="list-style-type: none"> 自費サービス、NPO団体、ボランティア団体等
	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスの利用や利用料支払いの手続き ・預貯金の引き出しや振込 ・財産管理 	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域の関係者間で協議</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村、地域包括支援センター、社会福祉協議会と連携(→日常生活自立支援事業や成年後見制度の利用へつなぐ)等
	<ul style="list-style-type: none"> ・入院中・入所中の着替えや必需品の調達 	<ul style="list-style-type: none"> ・病院や施設等と打合せ、体制を整える(社会福祉協議会や知人の協力を仰ぐ) ・自費サービスやサポート事業者
	<ul style="list-style-type: none"> ・徘徊時の捜索 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族、友人・知人、近隣住民などに捜索への協力を仰ぎ、その後の対応は警察等へつなぐ ・行政、地域包括支援センター、民生委員等と連携(→見守りネットワークを構築) ・介護保険の徘徊感知器等や民間のGPS
④対応困難な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・医療同意 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等終身サポート事業者 ・信託銀行 ・(火葬等を行う者がいない場合等)市町村 ・等